

# 武庫川女子大学 特別篇

SDGs、GLOBAL、DXなど  
先進的なプログラムや地域・社会との連携強化で  
就職にも強い  
女性の活躍を支える女子大学



## わたしの未来は、 わたしが見つけてあげる。

世の中の変化が加速して、  
日々、新しいことが生まれている。  
学びたいこともどんどん増えてきた。  
データサイエンス、AI、多文化共生、  
起業、スポーツビジネス—。  
学べるが増えれば、選べる未来が変わる。  
何がやりたいくて、何に夢中になれるのか。  
じぶんの「やりたい!」に耳を傾けて、  
ちゃんと見つけてあげるんだ。  
だって、わたしの未来だから。

MUKOJO  
ACTION

2019-2039

日本の  
女子大を、  
更新しよう。

2023年4月開設

心理・社会福祉学部

社会情報学部

スポーツマネジメント学科  
(健康・スポーツ科学部)

12学部 19学科の  
女子総合大学へ。







ホテルのようなキャリアセンターのロビー。企業対応に利用しており、学生にとっては社会との接点となっている。

導入講義後は共通教育科目「人生100年を切り拓く力SOAR」(全15回)や、ワークショップ、フォーラムに参加するなど、初年次から卒業年次までらせん階段を上るように学びを深化させる体制が整っている。

SOARは英語で(鳥や飛行機が)飛躍する・舞い上がるを意味する動詞。「こうした教育ができるのは女子総合大学だからこそ。導入講義を受けた学生からは『武庫女に来てよかった』との声も多く寄せられました。本学の教育プログラムをしっかりと学ぶことで、新しい価値を世に生み出すことができる、存在感のある女性に育ってほしいですね。広い視野を持って自らの人生や社会を捉え、希望を持ってたくましく飛び立ってほしいと願っています」と高橋所長。「SOAR」という言葉には、そうした思いが込められている。

同僚部の神栄美穂准教授は「学生はこれから3つの実践科目を4単位取得する事が求められます。どのプロジェクトも企業や自治体などの課題に対し、学生目線で解決していくことが求められます。実践の場で学んだことは教室に持ち帰って授業で学びを深め、現場にフィードバックします。そして実習の最後にはどんな学びを得たかなど

や自治体などで商品開発や販売を体験する「インターンシップ」、地域交流イベントに参加するなどボランティア活動を「サービスマーケティング」、企業などの現場で観察やアンケートなどの調査研究を行う「フィールドワーク」の3科目があり、学生は1年後期から4年前期までの間に4単位(1単位は40時間以上の活動)の取得が必修になっている。



経営学部准教授  
神栄 美穂

2020年4月に開設された経営学部では、経営に関する知識のみならず、社会で役立つ実践力や課題解決能力を在学中に養えるカリキュラムが充実している。

その中のひとつ、「実践学習」は、企業

**社会で役立つ実践力、問題解決力、プレゼン力などを育む**

先方へのプレゼンを行って仕上げます。こうした実践学習を通じて、学生には主体性、課題解決能力、プレゼン力をしっかり身に付けてもらいます」と話す。

たとえば、百貨店で遊びながらサステナビリティが学べるイベントの企画・運営や、カフェの新メニューや新商品の開発、外国にルーツのある子供たちに向けた放課後教室のサポートなど、多岐にわたるプロジェクトが全部で200近くあるという。

1年次から社会に出て実体験を積み重ねるため、「入学当時は将来何をしたいかわからなかった学生も、自分がしたいことを見つけ、頼もしくなっていますね。また、学生時代にどんなことに力を入れてきたかを就活の場で胸を張って語ることもできますはずです」(神栄准教授)

高橋所長、神栄准教授ともに口をそろえているのが「一人ひとりの学生は無数の可能性を秘めている」ということ。高橋所長は「本学は『二生を描ききる女性力を。』というビジョンを掲げています。女性には出産などのライフステージがありますが、筆を持ちかえては描き続け、納得のいく自分らしい一枚の絵を、最終的に完成させてほしいですね」と言う。神栄准教授も「本学は楽しくやりがいを持って学べる多様なプログラムを数多く用意しています。在学中、いろんな選択肢にトライして、将来自分はどうな生き方をしたいのか、じっくり考え、チャレンジしているのが本学の魅力だと思います」と話している。

2021年度(2022年3月卒業生)の就職率は99.1%※1。「コロナ禍にあっても前年(2020年度は99.0%※2)に続いて高い就職実績を誇っている。キャリアセンターの山田雅子次長はその主な理由として、「キャリア意識を高める支援プログラムの充実と、スタッフが内定獲得まで総力をあげて学生をバックアップしていること」の2点を挙げる。

特に社会人基礎力を磨くキャリアアPLAN講座「わたしプロデュース」(全学年対象)では、各分野で活躍する講師たちが自己肯定感の高め方、ライフプランニング、DX、レジリエンス、アート思考など、年間を通じて多彩なプログラムを提供。将来どんな道に進みたいかなど、学生のキャリア意識を高めるのに役立つ。また、キャリアセンターの専門スタッフが個別に相談のり、内定が得られるまでサポートしているのも心強い。

**close up**

**キャリアセンター**

内定獲得まで総力をあげてバックアップ

「コロナ禍でオンラインに慣れ、『直接、人と会うのが苦手』といった学生もいるため、対面での面接指導や少人数のセミナーなど、感染状況を見極めながら、今後是人との直接的なつながりを深められるような活動を各学部と協力して取り組んでいます」(山田次長)。

※1 就職者1496名/就職希望者1510名 ※2 就職者1715名/就職希望者1732名



武庫川女子大学



**生涯を自ら切り拓く力を育み  
個性輝く女性を社会に送り出す**

**女性を取り巻く諸問題についての理解を促す独自の「基盤教育プログラム」**

「MUKOJO 未来教育プログラムSOAR」は、女性を取り巻く諸課題への理解を促し、自分らしく人生を切り拓く力を身につけるために構築された同大学独自の基盤教育プログラム。旧「女性研究者支援センター」を発展的に改組した「女性活躍総合研究所」が中心となり、2022年度から同プログラムをスタートさせた。



女性活躍総合研究所 所長  
高橋 享子

入学直後に「ジェンダーとセクシユアリティ」「女性の仕事環境とキャリアデザイン」「女性のライフプランと法律」の3テーマについて対面で導入講義が行われ、全学部の新入生約2400人が受講。内容は上級学年の全学生にも録画で配信された。

高橋享子・同研究所所長は「これら3つのテーマを個々別々に学ぶのではなく、一つにまとめて関連づけたことで、専門性をより深めるための礎となります。例えば、自分のやりたい仕事と家庭をどう両立するか、出産後も働き続けるには、など、将来直面するかもしれない諸問題に入学時の早い段階から気付くことで、4年間の過ごし方や意識が変わり、自分はこう生きていきたいといった目標を持つこともできます」と期待を込める。



都市部の利便性と広さ、美しさを兼ね備える中央キャンパス。レンガ色の建物に緑が映える。

1939年の武庫川学院創立以来、創設者・公江喜市郎氏が掲げた立学の精神「高い知性、善美な情操、高雅な徳性を兼ね備えた有為な女性を育成する」を追求し、女性教育に真摯に取り組んできた武庫川女子大学。2039年の創立百周年を見据え、「二生を描ききる女性力を。」と題し、学院の未来像となる「MUKOJO VISION」を策定。瀬口和義学長は「女性の活躍が一層期待されている今、女子総合大学の使命は個性輝く女性を社会に送り出すこと。自らの意志と行動力で可能性を上げ、生涯をきり拓いていく女性力を育む教育に力を入れています」と語る。

**2023年度の入試情報**

公募制推薦入試(前期・後期)

◎出願登録・入金締切日★

10月11日(火)10月26日(水) ※前期(10月11日)後期(10月26日)のみの出願可

◎試験日

10月28日(金)11月10日(木) ※後期のみの出願可

◎試験日

11月5日(土)6日(日) ※試験日自由選択

◎合格発表

11月19日(土) 後期

◎出願登録・入金締切日★

12月23日(金)1月11日(水) ※前期(12月23日)中期(1月11日)のみの出願可

◎試験日

1月13日(金)1月27日(金) ※中期のみの出願可

◎合格発表

2月7日(火) 2月14日(火) 2月23日(木) 3月6日(日) 3月14日(日)

◎出願登録・入金締切日★

12月23日(金)2月2日(木) ※試験日自由選択

◎合格発表

2月23日(木) 2月23日(木)

★出願書類は、出願登録・入金締切日の翌日の消印有効

2023年4月開設  
心理・社会福祉学部、  
社会情報学部、  
スポーツマネジメント学科  
(健康・スポーツ科学部)

武庫川女子大学は新たに2学部1学科を開設し、12学部19学科に進化します。



朝日放送テレビで  
放送中。

